



# 過去の災害から学ぶ、 これからの地域防災 ～ジェンダーの視点で考える～

10/29(火) 13:30～15:00

小田原市生涯学習センターけやき ホール  
手話通訳・要約筆記あります。

入場無料 400人(申込先着) / 託児 2歳以上就学前までのお子さん10名程度。  
おやつ代など100円。  
10/11(金)までに事前申込。

申込・お問合せ  
人権・男女共同参画課 TEL 0465-33-1725

講師

内閣府男女共同参画推進連携会議有識者議員  
公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン理事など歴任

大崎 麻子氏 Asako Osaki

第71回人権週間 12月4日(水)～10日(火)

人権とは、すべての人間が、人間の尊厳に基づいて、生まれながらにして持っている固有の権利であり、人々が生存と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利です。

毎年12月4日～10日までの一週間を「人権週間」として、人権の大切さとその尊重を訴えています。

あらゆる差別や偏見をなくし、みんなが明るく暮らせる社会の実現のためには私たち一人ひとりが、人権について正しく理解し、周りの人の人権を尊重する意識を持つことが大切です。

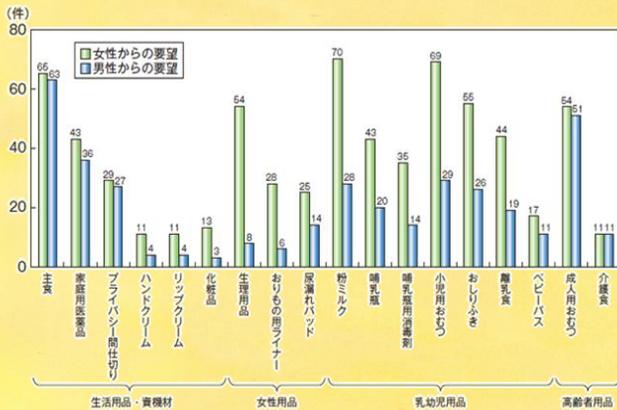
# 大崎麻子氏

内閣府男女共同参画推進連携会議有識者議員  
公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン理事など歴任

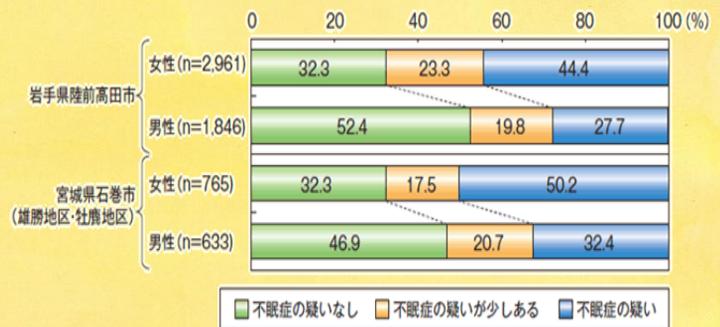
米国コロンビア大学国際公共政策大学院で国際関係修士号を取得後、国連開発計画（UNDP）に入局。ジェンダー平等と女性エンパワーメントの推進を担当し、世界各地で女子教育、雇用・起業支援、政治参加の促進、紛争・災害復興などのプロジェクトを手掛けた。現在は、フリーの国際協力、ジェンダー専門家として、国内外で幅広く活躍中。東日本大震災後は、被災地での女性支援プロジェクトやジェンダーの視点からの調査・政策提言活動に従事した。大学院在学中に長男を、国連在職中に長女を出産し、子連れ出張も多数経験。著書に『女の子の幸福論 もっと輝く明日からの生き方』（講談社）、『エンパワーメント 働くミレニアル女子が身につけたい力』（経済界）など。

参考 東日本大震災時の男女の状況 【出展 内閣府「平成24年度男女共同参画白書」】

## 男女別にみた備蓄や支援物資に対する要望



## 睡眠に関する状態（越前高田市・石巻市）（男女別）



## 会場のご案内

小田原市生涯学習センターけやき  
(ホールは2階です)

小田原市荻窪300番地 0465-35-5300

- 小田原駅西口から徒歩15分
- 小田急足柄駅から徒歩15分
- 大雄山線井細田駅から徒歩15分



※駐車台数に制限がありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください